

中国語の結果補語“坏”の用法について

——どのような悪影響を与えるのか——

丸 尾 誠

1. はじめに

「壊れている」または「悪い」¹⁾の意味を表す中国語の形容詞“坏”が結果補語となった場合、(多く“了”を伴って)よくない結果が生じることを表す。

- (1) a. 摔坏了 [落として壊れた]
 b. 宠坏了 [甘やかしてだめになった]

形容詞が結果補語になった形(「動詞+形容詞+“了”」)の文法的意味について、马真・陆俭明1997は以下の4つに区分している。

- A. 预期结果的实现 [予期した結果の実現]
 例：凉干了 [干して乾かした]、洗干净了 [きれいに洗った]
- B. 非理想结果的出现 [理想的でない結果の出現]
 例：洗破了 [洗って破れた]、搞坏了 [壊した]
- C. 自然结果的出现 [自然な結果の出現]
 例：长高了 [背が伸びた]、变红了 [赤くなった]
- D. 预期结果的偏离 [予期した結果からの乖離]
 例：挖浅了 [浅く掘りすぎてしまった]、买贵了 [高く買ってしまった]
- (马真・陆俭明1997: 161 体裁および日本語訳は引用者)

本稿で考察対象とする“坏”については“贬义”[よくない意味]を表すため、主として上記「区分B」の意味を表すことになる²⁾。“坏”には、その反義語となる“好”が表す完成義とといったアスペク的な用法への転用は見られず、意味の点から言えば「壊れている」(例(1a))、「悪い」(例(1b))など単純に捉えられるがゆえに、動補フレーズ“V坏了”(Vは動詞)の表す意味は比較的把握しやすい。しかしながら、当該の動詞と補語“坏”の組み合わせの発想、およびその“坏”の表す「悪い結果」の様相という観点から見ると、中国語を母語としない者にとっては必ずしも理解が容易な用法だとは言いがたい。例えば

- (2) 毛三婶若是要走开的话，照着她近来热心的情形来说，她一定要先通知一声的。莫不是

(1)

早上那两样礼物送坏了。

(张恨水《北雁南飞》 BCC)

[3番目の毛おばさんだったらもし行ってしまう場合、彼女の近頃の熱心な様子からして、絶対にあらかじめ一言知らせてくれるはずだ。まさか朝のあの2つの贈り物がまずかったのだろうか。]

(3) 別哭坏了眼睛。[泣いてばかりいると目がはれちゃうよ。]

(『ネイティブ中国語』171 日本語訳も原文のまま³⁾)

例(2)の“送坏了”は「贈った品がよくなかった」のか「物を贈るという(不正な)行為が相手の気分を損ねた」のか、状況が判然としない。また、例(3)の“哭坏了”については目的語“眼睛”に及ぼす悪影響に言及するものであるものの、“喊坏了嗓子”[叫んでのどを痛めた]のような因果関係が明確な組み合わせと比べると、文脈のない単独のフレーズとしては“哭坏了眼睛”は理解しにくい。张国宪2006: 11-14では動詞と結果補語の組み合わせについて、“洗干净[きれいに洗う]、飞高[高く飛ぶ]”のような“规约性系联”[規約的なつながり]のタイプと“洗脏[洗って汚くなる]、飞低[低く飛ぶ]”のような“非规约性系联”[非規約的なつながり]のタイプに区分し、それぞれが受身文、“把”構文および動詞コピー構文(“重動句”)などで用いられた場合の成立の可否に与える影響について論じられている。また、石毓智2000: 64は動補構造は一種の“句法格式”であり、「動作+結果」の組み合わせであれば統語的に成立し得ると述べて、“看歪”[傾いて見える]のような文脈抜きではその表す意味を把握しにくい臨時的な組み合わせに言及している⁴⁾。動補構造“V坏”についても例(2)の“送坏了”のような有標的な臨時的組み合わせが少なくないことに加えて、“写坏了”のように執筆という行為のフレームを構成する複数の要素との関係に基づいて、その表す意味が定まるものも見られる(詳細後述)。例えば“踢坏了”というフレーズからは十分な因果関係を見出すことができることから、次の例では「蹴るという行為の結果、対象が壊れる/怪我をする」という状況が(必然的な帰結とは限らないものの)容易に読み取れる。

(4) 他叫牲口给踢坏了, 现在住院了。

(《汉语动词—结果补语》177)

[彼は家畜に蹴られて怪我をして、現在入院している。]

これに対し、例(3)の“哭坏了”の組み合わせについては、原訳では目に対する悪影響を、「腫れる」「炎症を起こす」「視力が低下する」「失明する」⁵⁾といった症状の候補の中から、最も想起しやすいものとして“哭肿了”と同義と捉えて意識してある⁶⁾。また、この禁止表現を動補構造の表す因果関係に基づいて「??泣いて目をはらさないで。」「??泣いて目を悪くしないで。」などと訳すと、かなり不自然となる。“V坏了”の表す結果とはどのようなものなのか、ときとして想像を逞しくせざるを得ず、日本語訳に苦心することも少なくない。

本稿では行為や結果に関わる成分との関係を念頭に、“V坏了”の形を用いて表される悪影響という概念について考察する。

2. “V坏了”に反映された作用

2.1. 対象に対する働きかけ

動補構造については、自動詞を結果補語に用いて目的語（行為の対象）の状態を表し得ることから、「使役化」の概念との関連でこれまでも論じられてきた。

(5) 打死 [殴る＋(対象が)死ぬ → 殴り殺す]

 踢倒 [蹴る＋(対象が)倒れる → 蹴り倒す]

このことを逆に見ると、次の“搞”や“弄”のような形式的な動詞を用いて、補語となる形容詞を他動詞化することが可能となる。

(6) a. 搞清楚 [はっきりさせる]

 b. 弄脏 [汚す] / 把电视的声音弄小 [テレビの音を小さくする]

 c. 弄坏 [壊す] / 搞坏 [壊す]

本稿で扱う“V坏”もVという行為・原因によって「壊す；悪くする」という悪い状態を引き起こす変化の意味を表すものであり、例えば先の例(2)で見た“送坏了”という有標的なフレーズを目的語と組み合わせ、この意味で使用することも可能である。

(7) 而如此互相攀比的送礼风实不足取，它不仅送坏了学生的思想，而且加重了家长的心理和经济负担，更重要的是送坏了老师的形象。其实，大多数老师对这种送礼风也是很不满、很反感的。 (1994年人民日报 CCL)

[このように互いに張り合って物を贈る風習は本当に価値のないものであり、それは学生を悪くするだけでなく、親の心理的・経済的負担を重くすることになり、さらに重要なのは先生のイメージを悪くしてしまうことである。実際、大多数の先生もこのような物を贈る風習に対してとても不満で、反感を抱いている。]

“坏”の表す「壊れている」という意味は、「元の正常な状態から変化」⁷⁾した結果を表すものであり、そのような変化を引き起こす原因としては、“撕、碰、打、摔、踢、敲、撞”など、物理的な力が加わる現象を表す動詞を用いた場合が想定しやすいものとして挙げられる。

(8) 谁把今天的报纸撕坏了? (《汉语动词—结果补语》177)

[誰が今日の新聞を引き裂いたの?]

さらに次の例では周囲の状況が作用・影響を及ぼすという点では上記と同様に、動詞と補語“坏”の間に因果関係を読み取ることが可能である。

(9) 康赛的名字立在繁华的街道旁，就是一个风吹不倒雨淋不坏的广告，这种效益是无价的。 (1994年报刊精选 CCL)

[康賽（企業名）の名前がにぎやかな通りの傍に立っていた。風が吹いても倒れない、雨に濡れてもだめにならない広告であった。このような効果は値のつけようがないものであった。]

- (10) 有些驾驶人员为了运输进藏物资冻坏了耳朵、鼻子、乃至手脚，成为残废；

(1994年报刊精选 CCL)

[運転手の中にはチベットに届ける物資を輸送するために耳、鼻さらには手足が凍傷にかかって、障がい者になってしまう者もいた]

また働きかけの対象が「壊れる」と一概に言っても、その状況は異なる。このことを次の“骑坏了”を用いた例で見てみる。

- (11) 二是我有辆破自行车，可以供红卫兵们随便使用，骑坏了，我修好，他们再骑。

(冯骥才《一百个人的十年》 CCL)

[第二に、私はぼろの自転車を持っており、紅衛兵に自由に使わせることができた。乗っていて壊れたら、私が修理して、また彼らが乗る。]

- (12) 在这里他工作了仅4年，却骑坏了4辆自行车。 (1993年人民日报11月份 CCL)

[ここで彼はわずか4年働いただけなのに、4台の自転車を乗りつぶした。]

例(11)では「ブレーキが壊れた」「タイヤがパンクした」など、部品が壊れたことが表されている。ここではその都度修復が可能な一回性の出来事について言及されているのに対し、例(12)では長期的な使用による「消耗」あるいは「経年劣化」のために使用済（廃棄）となったことが表されている。以下、後者の意味で用いられた例である。

- (13) 今年入冬以来，他戴坏了两副手套了。 (《汉语动词—结果补语》176)

[今年冬に入ってから、彼は手袋を2組だめにした。]

- (14) 她将自己终日关在小屋里，不是看书就是听磁带，她常常一连几小时坐在录音机旁，几年中竟听坏了3台录音机。 (作家文摘1996 CCL)

[彼女は自分を1日中小部屋に閉じ込め、本を読んでいるのでなければテープを聞いているのであった。彼女はいつも立て続けに数時間テープレコーダーのそばに座っており、数年で3台のテープレコーダーをだめにした。]

- (15) 40年间，陈国同摇橹在风浪里航行了56万海里，等于绕地球25圈多，摇断了十多根橹，驾坏了9条船，10多次遇险死里逃生，可积40年的工钱，仅仅只能买一条船。

(1994年人民日报 CCL)

[40年間で陳国同は橹をこいで風と波の中を56万海里航行した。これは地球25周あまりに相当する。十数本の橹を折り、9隻の船をだめにした。十数回危険な状況に陥って死にかけた。しかし、40年間働いて貯めたお金でたった1隻の船しか買うことができない。]

- (16) 踢球，踢球，一个月踢坏了三双鞋。 (语言学论文 CCL)

[サッカーばかりして、1ヶ月で3足のシューズをだめにした。]

このことに関連して、“撕、打”をはじめ、その行為が意図的であった場合には“V坏”の形で破壊を目的とする行為を表すものの、次のような「放置」(例(17))や「貯蔵」(例(18))

を表すケースについても、対象が時間の推移とともに変化するという結果が明白であるがゆえに、その作用の制御に関して動作主の責任が生じ得るものである。

- (17) 桔子买来没吃都放坏了。 (《汉语动词—结果补语》176)

[みかんを買ってきて食べないままに放っておいたら、だめになってしまった。]

- (18) ……但喜欢藏食物的仓鼠却总是不吃自己藏的食物就很让人无语了，食物被藏坏了也就只能被清理掉了，真是太浪费，这种行为需要鼠友来纠正！

(<https://www.sydneytoday.com/content-50003962935>)⁸⁾

[…しかし食べ物を隠すのが好きなハムスターは、いつも自分で隠した食べ物は食べることがなく、(我々は)閉口させられる。食べ物が隠されてだめになっても、きれいに取り除くしかない。本当にもったいないことだ。こうした行為はハムスター愛好家が正す必要がある！]

この「何もしない」という状況が、行為の主体である人の悪化を引き起こすケースとしては“闲坏(了)”のような組み合わせが挙げられる。次の例からは文脈により、「仕事をせずによらぶらしているとだめになる」という因果関係を読み取ることができる。

- (19) 他很担心我。他最近审的几件案子，碰上过去的战友，这叫他很尴尬，觉得脸上无光，令人痛心。他认为很多人都是闲坏的。我由“安办”分配去了个工厂，试用期未满，就被炒了鱿鱼。 (王朔《空中小姐》19)

[彼は私のことをとても心配してくれていた。彼が最近扱ったいくつかの案件で、過去の戦友に出くわしたことが、彼を気まずくさせた。メンツが立たずに心を痛めていた。彼は多くの人は暇だからだめになるのだと思っていた。私は「職業斡旋所」に配属されて、ある工場に行ったが、試用期間を待たずして首になった。]

2.2. 体への影響

形容詞が結果補語になった際の“语义指向”(意味上どの成分を指しているのか)については述語動詞に限られるものではなく、马真・陆俭明1997は10種類を挙げている。以下、その一部を示す(【 】内は補語が指向する成分の表す意味)。

来早了 [早く来すぎた] 【動作自体】

写累了 [書き疲れた] 【動作の仕手】

把球压扁了 [ボールをぺしゃんこにした] 【動作の受け手】

斧子砍钝了 [(たたき切って) 斧の切れ味が悪くなった] 【動作の際に使用する道具】

坑挖浅了 [穴を掘るのが浅すぎた] 【動作の産物】

(马真・陆俭明1997: 158-159 体裁および日本語訳は引用者)

例えば“教”と“学”は行為の働きかけの方向が逆になるために、“教坏了”と“学坏了”の“坏”が指向するのはそれぞれ動作の「受け手」「仕手」となり、日本語訳も「(教えて) 悪く染める」「(学んで) 悪く染まる」のように他動詞・自動詞を用いて区別され得る。

- (20) 他说, 漫画家最重要的是要有社会责任感, “不能因为赚钱而教坏小孩子, 文人应该有自己的立场和坚持”。 (新华社2004年9月份新闻报道 CCL)

[彼は言った。漫画家に最も大切なのは社会的責任感があることだ。「お金を稼ぐために子どもを悪に染めてはならない。文人は自身の立場を有し固執し続けなければならない。】

- (21) 我们一帮人笑着说, “我们全跟你学坏了——本来挺好。” (王朔《一点正经没有》103)
[我々一同は笑って「私たちは皆、あなたに学んで悪くなった——元はとてもよかったのに。」と言った。]

马真・陆俭明1997は上述の結果補語となる形容詞の意味指向の1つとして、さらに「当事者の体の器官や体のある部分」を挙げている。

- (22) a. 哭红了眼睛 [泣いて目が赤くなった]
b. 脚都站麻了 [立っていて足がすっかりしびれた]

(例(22)は马真・陆俭明1997: 158 体裁は引用者)

そして、その中には補語“坏”を用いた例も含まれている。

- (23) a. 我的肚子吃坏了 (马真・陆俭明1997: 158 体裁は引用者)
[(物を食べて) 私のお腹の調子が悪くなった]
b. 把脚踢坏了 (马真・陆俭明1997: 160)
[蹴って足を痛めた]

ここではそれぞれ「体調を崩す」(例(23a))、「物理的に破損する(怪我する)」(例(23b))といった身体に対する悪影響が表されている。以下、「“V坏”+身体部位」の組み合わせ(介詞“把”や主題化による目的語の前置も含む)としてどのようなものが見られるか個別に考察する。

【吃坏+肚子(例(23a))、身体、胃、牙】

- (24) 她16岁出国留学时, 田中角荣在羽田机场为她送行, 频频语声哽咽地要她“别吃坏了身体!” (作家文摘1994 CCL)

[彼女が16歳で留学するとき、田中角栄は羽田空港で彼女を見送る際に何度も涙で声を詰まらせながら「食べて体を壊すなよ!」と言っていた。]

- (25) 60军起义出城后, 军长曾泽生下的第一道命令, 就是好饭好菜不可多吃, 以免把胃吃坏了。
(https://www.sohu.com/a/707442352_121164423)

[第60軍が武装蜂起して町を出た後、指揮官の曾沢生が下した最初の命令は「豪華な

料理をたくさん食べてはならない。胃を悪くしないように」であった。]

- (26) 小孩子吃糖过多并不好，容易把牙吃坏了！ (老舍《女店员》480)

[子どもがアメを食べすぎるのは決してよくない。容易に歯を悪くしてしまう！]

【看坏 + 眼睛】

- (27) 我的眼睛就是在弱光下看书看坏的。 (《汉语动词—结果补语》176)

[私の目は弱い光のもとで本を読んだせいで悪くなったのだ。]

【听坏 + 耳朵】

- (28) 告诉学生说，没钢琴就没有准音，这样把耳朵听坏了，一辈子也别想有成就。撂下的这几句话，对青少年的上进心打击可太大了。 (不光《闯西南》 CCL)

[「ピアノがなければ正しい音はない。それだと聞いていて耳をだめにしてしまい、一生成果なんてあり得ない。」と学生に告げた。放たれたこれらの言葉が、若者の向上心に与えた打撃はあまりにも大きいものであった。]

【哭坏 + 眼睛 (例 (3))、身子】

- (29) 周大贵劝道：“娘，别哭了，别哭坏了身子。” (李晓明《平原枪声》 CCL)

[周大貴は忠告して「母さん、もう泣かないで。泣くと体を悪くしてしまうよ。」と言った。]

【愁坏 + 身体】

- (30) 但马父也担心儿子愁坏身体，还是东拼西凑，汇给儿子1万元。

(<http://news.sina.com.cn/s/2014-10-13/055230979518.shtml>)

[しかし、馬の父親も息子が悩んで体を悪くすることを心配した。やはりあちこちからかき集めて、息子に1万元送金した。]

【气坏 + 身子】

- (31) 您要是为这么点儿小事气坏了身子，那可就太划不来了。

(『中国語口語表現 ネイティブに学ぶ慣用語』35)

[もしこんな小さなことで腹を立てて体を悪くしてしまったら、それこそ割に合いませんよ。]

怒るという行為と体が悪くなるという結果について、例えば「腹を立てると血圧が上がる」といった具体的な事象であれば因果関係は明白であるものの、実際の運用においては例(31)の“气坏了身子”のような漠然とした総体的な言い回しで事足りることも少なくない。この点、

日本語の「～したら、体に障る」という表現に通じるものがある。

例(29)～(31)は精神的な活動が引き起こす体調不良に言及したものであるが、このほかに、結果補語“坏”と結び付いて“身体”や“身子”を目的語にとれる動詞・形容詞としては“饿、忙、累、闷、冻”など状態的なものが挙げられる。

形容詞“坏”の表す意味項目の1つとして、《现代汉语词典》には身体に関わる次のような記載が見られる。

坏 ⑤ 形 表示身体或精神受到某种影响而达到极不舒服的程度，有时只表示程度深：

饿坏了 气坏了 忙坏了

(《现代汉语词典》第7版: 566 体裁は引用者)

[身体あるいは精神がある種の影響を受けて極めて具合のよくない程度に達することを表す。ただ単に程度が甚だしいことを表すこともある。

ひどく腹が減った 腹が立ってしょうがない ものすごく忙しい]

ここでは結果補語“坏”と結び付く動詞・形容詞として先に挙げた“饿、气、忙”を用いた例が見られるものの、この辞書の記述は「ひどく～」の意味を表す程度補語の用法について言及したものだと言える⁹⁾。前半に見られる“表示身体或精神受到某种影响”という記述も、この程度補語の用法で“坏(了)”と組み合わさる動詞・形容詞が“吓、嫉妒、担心、激动、高兴、乐、急”など心理活動を表すものや“渴、累、疼”など人の生理感覚を表すものであることに起因すると言える。しかしながら、同様の「身体や精神に影響を与える用法」は、先に見た「動詞+結果補語」が目的語を伴っていたケースに限られるものではない。すなわち以下のように“V坏了”の形で目的語がなくても、体(の一部分)への悪影響を表すことはできる。

(32) 一人道：“你怎么一回事？一晚上泻了好几次！”另一人呻吟说：“今天在韩家吃坏了——”
(钱锺书《围城》230)

[一人が「君、どういうこと？一晩で何度もお腹を下すなんて！」と言うと、もう一人がうめいて言った。「今日、韓さんの家で食べたのが当たって——」]

(33) 一到家，她说胃痛，叫李妈冲热水袋来暖胃。李妈忙问：“小姐怎么吃坏了？”

(钱锺书《围城》352)

[家に着くと、彼女は胃が痛いと言った。ばあやの李さんに(ゴムの)湯たんぽにお湯を注がせて胃を温めた。ばあやの李さんは慌てて尋ねた。「お嬢さん、どうしてお腹を壊したんですか？」]

“S吃坏了O”形式(Sは主語、Oは目的語)において、“坏”が指向する成分は身体部位を

表すOである。SとOは全体と部分の関係であるが故に、Oを伴わない“S吃坏了”形式においては概念上のメトニミーに基づいて“坏”がSを指向し得ることになる。この点について、“吃”以外の動詞でも見てみる。

- (34) 四大妈拉着她的手，挤咕着两只哭红了的眼，劝说：“好孩子！好孩子！要想开点呀！你要哭坏了，谁还管你的婆婆呢？”
（老舍《四世同堂》172）

[四大媽は彼女の手を取り、泣いて赤くなった両目をしばたいて「いい子だ！ いい子だ！ くよくよしないで！ あなたが泣いて体を悪くしたら、誰があなたのお義母さんを見るの？」と説得した。]

- (35) 有几次，我见到几个小孩在雪地上躺着晒太阳。我跟大人说，这样要冻坏的。他们笑笑说：“没有事。”
（读者（合订本） CCL）

[何度か、私は数人の子どもが雪の積もった地面の上に寝そべて日向ぼっこをしているのを目にした。私は、こんな風にしてると冷えて（子どもが）体を悪くしてしまうと大人に言った。彼らはちょっと笑って「大丈夫。」と言った。]

- (36) 你有什么事尽管说，千万别憋坏了

[何かあったら遠慮なく言いなさい、決して我慢して健康を損なうことがないように]

（《中国語補語例解》38 日本語訳も原文のまま）

例(34)では仮定を表す従属節で“哭坏了”が使われており、その目的語は表示されていないものの、後続の節との関係で“坏”の指向するものが「体」（“身子”）であることが読み取れる。例(36)では“憋坏了”の後に目的語“身子”を補うことができる。ここでは統語的に目的語をとっていないため、“坏”の意味指向としては文頭の“你”となっており、体調不良が表されている。また反対に、次の例では目的語の“胃”がなくても子どもの「体への悪影響」を表す意味で統語的に成立する。

- (37) “这个不能吃，小孩子吃这个，还不辣坏了胃！”

（<https://www.cdylzx.com/jzwyh/201503/758.html>）

[「これは食べちゃだめだよ。子どもがこれを食べると、辛くて胃を悪くしちゃうよ！」]

(→ ……还不辣坏了！)

こうしたものに対し、同じく体への悪影響を表す次の例では対象となるOは身体部位ではなく“东西”となっているものの、この場合には“吃饱了饭”の“饭”のような共起する動詞に意味的に編入された情報量の低い項（argument）であり、補語“坏”が指向する対象ではない（ここでは（下線部の）“东西”は統語的に省略可）。

- (38) 李嫂说：“拉肚子都是因为吃坏了东西，你们要当心，不要乱吃东西。”

（刘国芳《刘国芳小小说三篇》 CCL）

[李おばさんは「お腹を壊したのは物を食べたせいよ。あなたたち、気を付けなさい。みだりに物を食べてはだめよ。」と言った。]

こうした用法との関連で想起されるのは、「結果や影響が生じること」を表す結果補語“着”が用いられた“你摔着了没有?”といった表現である。ここでは因果関係に基づき、「(転んで) けがをしなかった?」「(你摔伤了没有?)」という意味で、言語化されていない体への悪影響を及ぼす段階まで表すことになる。統語的にその影響を受ける身体部位を目的語にとることができる点も、本稿で考察している“V坏了”の用法と共通している¹⁰⁾。

(39) 捧着{头/腿/手/胳膊}了 [転んで {頭/足/手/腕} をけがした]

(丸尾2017: 130 日本語訳も原文のまま)

3. “写坏了”の表す意味

中国語の「動詞+目的語」フレーズについては、様々な意味関係を見出すことができる。このことを「製作義を表す動詞“写”+目的語」の例で見ると、次の例(40e)以外では目的語は動作の対象(受け手)を表すものではない(【 】内は目的語の表す意味)。

- (40) a. 写字 [字を書く] 【結果】
 b. 写毛笔 [毛筆で書く] 【道具】
 c. 写草字 [草書体で書く] 【方式】
 d. 写黑板 [黒板に書く] 【場所】
 e. 写人物 [人物を描写する] 【受け手】

(《汉语动词用法词典》415-416 体裁は引用者)

このように動詞“写”が多様な目的語と結び付き得ることに加えて、さらに2.2. で見たように補語“坏”が指向するものが1つに限られないために多義となるといった要因から、フレーズ“写坏了”については、文脈や結び付く目的語に基づいてその表す意味が確定されることになる。以下、“写坏了”の補語“坏”が意味的に指向するものを①~④の4つに区分して考察しつつ、他の動詞を用いたケースについてもあわせて言及する。

①【動作・行為】

- (41) “想起来了。那人是在7点左右来的，说生怕写坏了，要了三张住宿登记卡。”“他一个人要了三张? ……”
 (森村诚一《高层的死角》BCC)

「思い出しました。その人は7時頃来て、書き損じるといけないからと仰って、宿泊登録カードを3枚要求されたんです。」「彼1人で3枚欲しいと? …」]

ここでの補語“坏”は“写”という動作を指向し、その失敗を表すものである。登録カードに間違いなく記入するという目的を達成できないことが述べられている。同様に、次の例に見られる動詞“考”や“帮”はよい結果を求めようとする行為であり、“买房子”についてもよいものの獲得を目指す行為であるがゆえに、“V坏了”の形を用いて、失敗が表されることになる。

- (42) 期末考试我考坏了，可能及不了格。 (《汉语动词—结果补语》178)

[期末試験はしくじった。おそらく合格しないだろう。]

- (43) 自己帮别人做事反而帮坏了，这个成语是什么

(<https://zhidao.baidu.com/question/1604915878259929667.html?fr=iks&word=%B0%EF%BB%B5%C1%CB&ie=gbk>)

[自分が他の人を手伝ってやってあげたことがかえってだめにしてしまった。この（ことを表す）成語は何でしょうか？【見出しの文言】]

- (44) 房子买坏了，采光太差，还能再抢救一下吗？

(https://www.sohu.com/a/346107995_481925)

[家を買うのに失敗した。日がほとんど入らない。それでもまだ緊急措置をとることができますか。]

動作・行為の目的との関連で言うと、元の正常な状態への「修復」を目指す“修、治、看（病）”などの行為も一種の「製作義」を表すものであり、補語“坏”との組み合わせで、その目指すべき結果が得られなかったこと¹¹⁾、あるいは、当初の目的が思い通り達せられなかったことが表される。

- (45) 新买的车发现有质量毛病，生产厂家硬是不给退换；维修单位把车修坏了，磨破嘴皮也得不到赔偿； (2000年人民日报 CCL)

[新しく買った車には質に問題があることが分かったが、製造メーカーはかたくなに交換に応じなかった。補修部門は車を修理して壊してしまい、あれこれ（クレームを）言っても賠償はしてもらえなかった]

- (46) 老人反映他的眼睛被治坏了，尧挥彬厅长安排有关部门为老人做医疗事故鉴定，……

(新华社2001年1月份新闻报道 CCL)

[老人は彼の目が治療によってだめになったと報告した。尧挥彬（衛生庁）長官は関連部門を手配して老人の医療事故の鑑定を行い…]

- (47) 我的病让大夫给看坏了 [私の病気は医者に診てもらって悪くなった]

(《中国語補語例解》279 日本語訳も原文のまま)

“修、改、治、看（病）”などの行為が行われる前提としては、その対象の状態がよいものではないことが挙げられる（例：故障している；不備がある；病気にかかっている）。すなわち、“V坏了”の形でその行為を行うことにより、状況がさらに悪化したことを表すものであり、ここでの失敗の意味は破壊義に基づくものだと言える。

- (48) 我的手表没修好，反而修坏了。 (《汉语动词—结果补语》179)

[私の腕時計は修理して直らなかつたどころか、かえって悪くなってしまった。]

一方で、製作義の場合に見られるような「目指すべき良好な状態」が想定できない動作については、満足義（“完善義”¹²⁾を表す結果補語“好”とともに用いて対拳形式（V好V坏）に

することにより、期待する結果が得られない意味を“V坏”に付与することができるようになる。

- (49) 很多鸽友总是喜欢把鸽子飞好飞坏说是运气影响的，其实运气只不过是一小部分罢了，更多的还是实力。
(https://www.sohu.com/a/417410037_120725392)

[ハトを飼っている多くの仲間はいつもハトがうまく飛ぶか否かは運次第だと好んで言うものの、実際には運というのはほんの一部にすぎない。さらに多くを占めるのはやはり実力である。]

②【道具】

- (50) 黄杭明的儿子现在六年级，三年级开始练钢笔字，到现在他最起码已经写坏30多支钢笔。
(都市快讯2003-6-25 BCC)

[黄杭明の息子は今6年生だが、3年生のときに万年筆で字を書く練習を始め、これまでに彼は少なくともすでに30本あまりの万年筆をだめにした。]

- (51) 在周家跟着周访烟学识字已半个月有余，光一个永字，寒梅就不知写坏了多少张纸，每一张都活像鬼画符，……
(卫小游《嫁约》 BCC)

[周家で周訪煙に字を学んですでに半月あまりとなり、“永”という1つの字だけで、寒梅はどれだけの枚数の紙を書き損じたかしのれない。どの1枚も下手くそな字で…]

補語“坏”は例(50)では万年筆、(51)では用紙という製作時に使用する道具を表す目的語をそれぞれ指向している。また、書く際には手を使うことから、道具の延長線上に身体部位である「手」を位置づけて目的語にとることも可能である。

- (52) 毛笔写作长篇小说《群山绝响》用了三年时间，修改了两年，出版后被安徽媒体称为“可能是1949年后唯一毛笔写成的长篇小说”(见《安徽商报》2018年5月20日)。但是写坏了手，右手大拇指和中指的关节处疼得要命。

(<http://www.chinawriter.com.cn/n1/2020/0113/c419926-31546079.html>)

[毛筆で書いた長編小説『群山絶響』には3年の時間を費やした。修正には2年かかった。出版後に安徽のメディアに「おそらく1949年以降、唯一の毛筆で書き上げた長編小説であろう」と称された(『安徽商報』2018年5月20日参照)。しかし、書いて手をだめにしてしまった。右手の親指と中指の関節のところは痛くてたまらない。]

こうした“写坏(了)”は「書いて悪くする」という意味を表す、先に言及した“坏”の使役化に関わる形であり¹³⁾、道具に対する働きかけから、物理的な破壊を表したり、その機能を損なうことを表すものである。この例(50)や(51)のように時間の推移とともに破壊した数が示されている場合には、先の例(12)~(16)で見た消耗義とリンクする。

③【生産物(1)】

(53) 梦依手一抖，竟然写坏了一个字。她微蹙黛眉，放下手中的毛笔，看向天香。

（岳盈《王爺搶親》 BCC）

[夢依はさっと手を払うと、あろうことか字を1つ書き損じてしまった。彼女はわずかに引き眉をひそめると、手にしていた筆を置いて、天香のほうを見た。]

ここでの補語“坏”は“写”という行為を通して新たに生み出されたものである結果目的語“一个字”を指向している。これは誤字を書いたのではなく、書き損じたという意味である。すなわち“写字”の“字”は“同源宾语”の一種であるがゆえに、ここでは実質、先の①で見たケースと同様に「行為の失敗」の意味を表すことになる。

これに対し、例(53)と同じく“坏”が生産物を指向するものの、次の例(54)では“結局”の内容がよくないという低評価、およびそのことに対する不本意な心情を表すのに“坏”が用いられている。

(54) 如心冲口而出：“苗红说我把结局写坏了，我打算重写。”（亦舒《红尘》 BCC）

[如心は思わず、「苗紅は私が結末を書き損じたと言うので、私は再び書くつもりだ。」と言った。]

“写（作品／作文）、拍（照片）、演（角色）”など原稿・作品といった製作物を生み出すケースもこれに相当し、“V坏了”の形で低評価の意味を表し得る。

(55) 没准，我会重写一遍《金牧场》。那是一本被我写坏了的作品。写它时我的能力不够，……（张承志《荒芜英雄路》 BCC）

[はっきりしないが、私は『金牧場』をもう1度書くかもしれない。あれは私が書き損じた作品だ。あれを書いたときには私の能力はまだ不十分で…]

(56) 这篇作文写坏了，只得了六十分。（《汉语动词—结果补语》179）

[この作文は書き損じた。60点しか取れなかった。]

(57) 亚当斯曾与难应付的古巴总统卡斯特罗一起到野外猎鸭子，将法国总统密特朗的照片拍坏了而要求重拍，让英国首相撒切尔夫人及四位欧洲政要排队等候拍照，……

（作家文摘1994 CCL）

[アダムスはかつて、扱いにくいキューバのカストロ首相と一緒に野外にカモを撃ちに出かけたことがあった。フランス大統領ミッテランの写真がうまく撮れなかったので、もう1度撮るように要求し、イギリス首相のサッチャー夫人と4人のヨーロッパ政界の要人を並ばせて写真撮影をするのを待たせて…]

製作義を表す動詞を用いた場合、その動作の目的および目指す結果とは「完成」さらには「より高いレベルの作品の産出」である。そうした動詞と結果補語“坏”が組み合わせると不本意な結果であることが表される。

以上、①～③に見られる“写坏了(+O)”の表す意味関係を図示すると次のようになる。

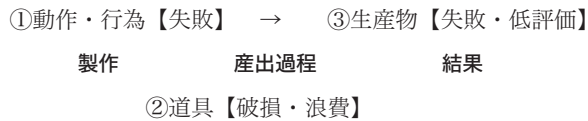


図1 “写坏了(+O)”の表す製作義に関わる相関図

④【生産物(2)】

(58) “……我恨许多的传记，因为它们是不真实的。我国的许多伟人，都被他们写坏了。”

(读书 vol-036 CCL)

[「…私は多くの伝記を恨んでいる。なぜならそれらは真実ではないからだ。我が国の多くの偉人は、皆彼らによって悪く書かれてきた。」]

上記③と同様に対象の評価に関わるものであるものの、この④については動作主体がある意図・目的をもって低評価の生産物を産出している（悪く書く）という点で、発話者の判断が関わる③のケースとは異なるものである。

4. 終わりに

以上、結果補語“坏”の表す悪影響という概念について、「何」が「どのように」悪くなるのかということを念頭に置いて考察した。例えば本稿で扱った動補フレーズ“哭坏了”については、例(3)に見られる“别哭坏了眼睛。”の表す目的語“眼睛”に対する悪い影響がどのようなものが判然としないことに加え、さらには例(34)“你要哭坏了，……”のように目的語をとらない形で使用することもできるといった様相により、日本語に訳す際には往々にして状況を補足する必要が生じる。目的語の“眼睛”に着目してみると、“看坏了眼睛”における“眼睛”は動作との関係で言うと「道具」に相当し、この形で機能への悪影響、すなわち視力の低下が表されている。“哭坏了眼睛”でも同様に視力の低下を表せるものの、その行為の甚だしさによっては“哭瞎了”という状態をも含意しうる（注5参照）。また、“眼睛”を身体部位として場所的に捉えた場合には、（例えば“哭肿了”のような）物理的な悪影響が表される。このように複合的な要素を考慮する必要があるという点からも、“V坏了”は推論や文脈への依存の度合いが高い表現であると言える。

注

- 1) 価値判断を含む形容詞“坏”を結果補語に用いた場合には通常、客観的に低い評価が表されるのに対し、次の例では様態補語“坏坏”を用いた主観的な描写を通して「悪い」ことがプラス評価として捉えられている。
- 女人喜欢长得坏坏的男人，不是喜欢长坏了的男人。（2010经典雷人语录 CCL）
[女性は見た目がワルの男性を好むのであって、不細工な男性が好きなのではない。]
- 2) 「区分B」に加えて「区分C」の意味になる補語“坏”の例として、马真・陆俊明1997: 162は“（这孩子）变坏了”[(この子は)悪くなった]を挙げている。马真・陆俊明1997: 165は“贬义形容词”がB、Cどちらの意味を表すかについては述語動詞によって決まるとし、非自動詞“变”と“长”が述語動詞に用いられた場合にCの意味を表すと述べている。
- 3) ただし、本稿における例に付した下線（一本線および波線）は引用者によるものである。
- 4) 石毓智2000: 64-65では、“看歪”についてはある人が高い所に立って壁に絵を掛ける際に、もう一人の床に立っている人に絵がちやんと掛かっているか見てもらい、その床にいる人の判断が正しくなかったために、絵が傾いてしまったというような状況が想定されている。ただし、“看歪”のように動詞と補語の関係が緩い場合には、(統語的に)受け手を表す目的語はとれない(“*看歪那张画”は不成立)とも言及している。
- 5) 「泣きすぎて失明する」の意味を明示するには、“哭瞎了”が用いられる。
“宝贵呀，你回来太晚啦，太晚啦。你娘天天等你盼你，把一双眼睛都哭瞎了，你娘在临死的时候，一遍又一遍地喊着你的名字，你知道吗？”（1996年人民日报5月份 CCL）
[「宝贵、お前が戻ってくるのが遅すぎた、遅すぎたんだ。お母さんは毎日お前のことを待ちわびて、泣いて両目が見えなくなってしまったんだ。お母さんが亡くなる時には、何度もお前の名前を叫んでいたんだ、分かるかい?」]
- 6) 例えば次の“包坏了”が用いられた例について、原文では、その想起のしやすさから“坏”の表す悪影響の中で“包碎/包破”などと同義と捉えて「破れる」と意識されているものの、他にも「包装紙の位置がずれる」「しわが寄る」といった状況も想定し得る。
没小心把纸包坏了 [包んでいる時、うっかり紙を破ってしまった]
（《中国語補語例解》16 日本語訳も原文のまま）
- 7) この「変化」には、後述の例(17)(18)に見られる「新鮮なものが腐る」といった事態も含まれる。
- 8) 本論文中に示したURLは、2023年10月1日時点においてその有効性を確認したものである。
- 9) 例えば“忙坏了”が目的語を伴った次の例では、“坏”は結果補語となっている。
“我知道你忙，可别忙坏了身体！”（1996年人民日报5月份 CCL）
[「あなたが忙しいのは知っているけど、そのせいで体を壊さないようにね。」]
- 10) “V着了”に関する「影響を表す用法」の考察については、丸尾2017を参照。
- 11) 動作の目的（目指す結果）と相反する結果が表される動補フレーズとして、“洗脏”[洗って汚くなる]などが挙げられる。
- 12) 結果補語“好”には完成義および満足義を表す用法が見られる。次の例では後者を表している。
我昨晚又没睡好。[私は昨夜、またよく寝られなかった。]（丸尾2021: 50 日本語訳も原文のまま）
“V好”の使用に反映された行為の目的については、丸尾2021を参照されたい。
- 13) 例(40b)で見た“写毛笔”の組み合わせについては生産的なものとは言い難く、これ自体を不自然とする者が多いことに加えて、他の道具を目的語にとった“*写钢笔、*写圆珠笔”などでは不成立となる。例(50)では動補構造とすることにより、“钢笔”を目的語にとっている。

参考文献

崔香银2017.《“坏了”的语法化》，延边大学硕士学位论文。

- 段濛濛2006.《反义词群“好—坏”的组合情况及其不对称现象》，北京语言大学硕士研究生学位论文。
- 方永莲2012.《反义词“好”、“坏”的多角度研究》，延边大学硕士学位论文。
- 郭继懋·王红旗2001.〈结合补语和组合补语表达差异的认知分析〉，《世界汉语教学》第2期，14-22页。
- 郝玲2012.〈相对类反义性质形容词作补语的不对称〉，《阜阳师范学院学报（社会科学版）》第5期，41-43页。
- 胡红燕2011.《“X+透”与“X+坏”的比较研究》，扬州大学硕士学位论文。
- 马真·陆俭明1997.〈形容词作结果补语情况考察〉，《橋本萬太郎紀念中国語学論集》余霏芹·遠藤光暁編，内山書店，155-172页。
- 农朗诗2007.《程度补语“极”、“透”、“死”、“坏”个体研究》，广西师范大学硕士学位论文。
- 石毓智2000.〈现代汉语的补语结构：一个类型学的比较研究〉，《現代中国語研究》第1期，朋友書店，62-69（+61）页。
- 闫君2009.〈“坏”的语法化〉，《现代语文》06，28-29页。
- 袁成雯2015.〈“V/A坏了”与“V/A透了”的对比研究〉，《现代语文》09，104-106页。
- 曾李·吴振国2017.〈动补式“V好”、“V坏”句法语义对称性研究〉，《语言研究》第37卷第4期，15-20页。
- 曾李2018.《反义词“好”“坏”的对称性研究》，世界图书出版西安有限公司。
- 张国宪2006.〈典型补语的非可控句位〉，《中国语言学报》第12期，商务印书馆，1-17页。
- 张晓燕2021.《韩国留学生汉语形容词“坏”的偏误分析》，吉林大学硕士学位论文。
- 《现代汉语词典》第7版，商务印书馆，2016年。
- 丸尾誠2017.「中国語の結果補語“着 zháo”の表す対象への働きかけ—「接触義」から考える—」『日中言語対照研究論集』第19号，日中対照言語学会（白帝社），119-136頁。
- 丸尾誠2021.「中国語の動補フレーズ“V好”に関する考察—行為の目的意識という観点から—」，『日中言語対照研究論集』第23号，日中対照言語学会（白帝社），43-57頁。

用例出典

- 老舍，〈四世同堂 第一部 惶惑〉，《老舍文集》第4卷，人民文学出版社，1993年3月。
- 老舍，〈女店员〉，《老舍文集》第11卷，人民文学出版社，1993年3月。
- 钱锺书，《围城》，人民文学出版社，1993年5月。
- 王朔，〈空中小姐〉，《王朔文集 纯情卷》，华艺出版社，1994年10月。
- 王朔，〈一点正经没有〉，《王朔文集 谐谑卷》，华艺出版社，1994年10月。
- 《汉语动词—结果补语搭配词典》，王砚农等编，北京语言学院出版社，1987年12月（略称《汉语动词—结果补语》）。
- 《汉语动词用法词典》，孟琮等编，商务印书馆，1999年5月。
- 《中国语补语例解》（日文版），侯精一等编著（田中信一等译），商务印书馆，2001年3月。
- 『中国語口語表現 ネイティブに学ぶ慣用語』，沈建華編著，是永駿・陳薇編訳，東方書店，2009年10月（2022年3月）。
- 『ネイティブ中国語—補語例解』，陳文芷・陸世光主編，大修館書店，2008年6月。
- 北京大学中国语言学研究中心 CCL 语料库 http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/index.jsp
- 北京语言大学 BCC 语料库 <http://bcc.blcu.edu.cn/>

〔付記〕本稿は令和5年度科学研究費補助金（基盤研究（C）課題番号20K00540）による研究成果の一部である。

キーワード：結果補語“坏”、悪影響、意味指向、身体部位

提要

关于汉语结果补语“坏”的用法
——“坏”表示怎样的不良影响？——

丸尾 诚

本文对汉语动补词组“V坏了”所表示的“不良影响”的具体内涵进行了分析。结果补语“坏”的语义可以指向行为的受事、工具等等，其中之一是“坏”指向当事人的人体器官或人体某部分（马真·陆俭明1997），如“哭坏了眼睛”。但是，“哭”这个行为具体对“眼睛”造成什么样的不良结果却不容易说清楚，因而会导致日语翻译上的困难。并且在一定的条件下，“V坏了”即使不带宾语（比如“哭坏了”、“吃坏了”），汉语母语者也能从中感受到对身体或身体某一部分的不良影响。

关键词：结果补语“坏”、不良影响、语义指向、身体部位